

報告日	令和元年 10月 31日	報告者	小幡友子
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	金沢区民俳句（吟行）大会へ参加
開催日時	令和元年 10月 27日（日） 午後0時～午後3時	開催場所	ののほな館（金沢自然公園）
参加人数	“わ”の会会員 男9名 女2名 大会参加者総数 23名	合計	11名 欠席者 6名

実施内容

第20回金沢区民俳句（吟行）大会の吟行場所は、金沢動物園を含む金沢自然公園。

吟行は、午後0時迄で、当日の吟行囃目句は、2句。投句締切は、0時30分。句会開始は、午後1時から
ののほな館にて実施。句会は、参加者全員の投句一覧表より一人5句選句する。披講が行われた後、
北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句の発表があり、夫々の句についての論評があった。

続いて北野主宰より「俳話の世界（その26）」の講義があった。

最後に、天・地・人賞及び、高点句の表彰式を行った。

天賞句	打たせ湯にカピバラ和むはぜ紅葉	他会員
地賞句	紅葉狩木椅子に開く電子辞書	他会員
人賞句	オカピーの縞くつきりと秋気澄む	他会員
特選句	象の鼻天高く伸ぶ動物園	他会員
	親子の情じんと身にしむ檻の猿	他会員
	秋深む落武者のごとインドサイ	他会員
	みずの谷竹の勢ひ秋惜む	一税
	初鴨の早も来ており水の谷	他会員

次回の予定

令和元年11月24日（日）午前9時30分～午前11時30分 「第134回例会」

能見台地区センター多目的室—A。第134回例会は、兼題①大間崎②動物（初冬）。他に当季雑詠2句。
披講田中十九会員。

分科会開催報告書